

モニタリング実施報告書

令和4年度（定期）（本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市営奥武山体育施設 (那覇市営奥武山野球場、那覇市営奥武山屋内運動場、那覇市営奥武山トレーニング室)
所在地	那覇市営奥武山野球場 : 那覇市奥武山町 42 番地の 1 那覇市営奥武山屋内運動場 : 那覇市奥武山町 50 番地の 1 地先 那覇市営奥武山トレーニング室 : 那覇市奥武山町 42 番地の 1 地先
指定管理者	名称 特定非営利活動法人 那覇市体育協会 代表者 平良 悟 住所 那覇市字識名 1227 番地 那覇市民体育館内 電話 (098) 853-6979
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・本施設の管理運営業務の確認は「指定管理業務実績報告書」、毎月提出される「施設管理状況等報告書」、実地調査、利用者アンケート調査、指定管理者へのヒヤリング等により把握した。 ・次に指定管理者選定に用いた仕様書に示されている「業務内容」「業務報告」「実績報告」等の内容に沿って作成されたモニタリングシートで確認を行い、その結果を「モニタリング総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた方針」に記載した。
担当部課(問合せ先)	那覇市教育委員会 生涯学習部 市民スポーツ課 TEL : 098-917-3504 (直通) 098-867-0111 (代表) 内線 2601 E-mail : E-S-SUP001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（本市）

- ・協定書及び仕様書を遵守し、これまでの経験と実績を踏まえ、各種大会にも対応しうる高度な環境整備及び適切な施設運営が行われている。
- ・プロ野球キャンプや公式戦においては、指定管理者の専門的知識と経験を活かした整備が好評である。令和4年度においても、プロ野球キャンプ及び公式戦を成功に導くことができ、高く評価できる。
- ・利用者を増やすため、SNSによる広報やトレーニング室の初回利用料を無料にする等実施し、実績をあげている。
- ・スタジアム内でヨガを行うムーンライトヨガやベースボールキャンプ（元プロ野球選手による指導及びスタジアム内でのキャンプ）の開催等、野球利用者以外にも那覇市営奥武山野球場をより身近に感じてもらえるよう工夫した事業を展開している。
- ・施設は清潔に保たれており、倉庫のスポーツ用具もしっかりメンテナンスされ、整

理整頓されている。

- ・業務ごとに（利用料金等の管理・危機管理・個人情報保護）マニュアルが整備されており、また接遇研修やAED研修の開催により、窓口や苦情対応もスムーズにできるよう取り組まれている。
- ・行政からの急な要請への対応等、状況に合わせた臨機応変な措置を講じている。
- ・健全な経営状態を保ち、社会体育事業の担い手としてスポーツ振興と市民の健康づくりに貢献している。

今後の業務改善等に向けた方針（本市）

1 改善・是正事項

特になし

2 課題事項

特になし

3 最重要事項

施設整備、更新

4 その他

本市の厳しい財政状況を踏まえながら、施設設備の修繕や機能強化について、優先順位を付け、適切に対応していく。また、今後見込まれる電気料金の値上げを見据え、対応を検討・協議していく必要がある。

1 基本的考え方及び管理体制

・設置目的について

那覇市営奥武山体育施設の設置目的である「スポーツ・レクリエーション活動等の普及及び振興並びに市民の健康及び体力の増進を図る」は、指定管理者である那覇市体育協会の設立目的と一致しており、目的達成に向けて様々な工夫を凝らし取り組まれている。

・法令等の遵守について

那覇市営奥武山体育施設条例や規則、関係する法令等を遵守し、施設の管理運営を行っている。

・利用者の平等な利用の確保について

施設利用許可を適正に行い、平等な対応を行っている。特定の個人や団体に有利あるいは不利になるような取り扱いをせず、平等利用の確保を図っている。

・管理体制について

適切な人員配置（施設によって求められる有資格者の配置等）がされている。

AED研修や接遇研修（苦情対応や個人情報保護等について含む）を行い、職員の資質向上を図っている。

定められた消防訓練の他に自主訓練の実施等を含め、危機管理の体制づくりがされている。

- ・個人情報保護について
個人情報保護の方針やマニュアルが整備されており、採用時にも研修を受講する等、スタッフの教育も含め、適切な管理がされている。
- ・スタッフの中には、野球場整備の専門的な知識を活かして他市町村のアドバイザーになる等、市内のみならず、県内各地のスポーツ環境の整備に尽力されている。

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

- ・利用者に対するサービス向上について、一般利用の促進に加え、野球以外のイベント誘致にも努めている。
- ・奥武山公園地域連絡協議会（沖縄県スポーツ協会、奥武山武道館スタッフ、奥武山公園周辺の企業、自治会、神社などで組織）に参加し、情報共有や夏休み期間中の街頭指導を行うなど、地域貢献にも取り組んでいる。
- ・経費削減について
これまでに培ったコスト削減のノウハウを活かしながら、日常的に施設管理経費の削減に取り組んでいる（毎日の光熱費メーター確認による管理や、修繕箇所の早期発見による修繕費削減など）。

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

- ・昭和21年に設立され、平成14年に沖縄県の体育協会ですべて初めてNPO法人を取得。
- ・26のスポーツ加盟団体を擁し、様々なスポーツ大会や講習会などを開催し、那覇市民の健康づくりやスポーツ、レクリエーションの普及・振興を図る活動を行っている。地域に根差した生涯スポーツの浸透を担っている。
- ・指定管理業務について蓄積されたノウハウをもとに、年々、安定した維持管理を行っている。